

# 大風 便り



第61号

大風会館HP <http://oodako.net/>

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界風博物館八日市大風会館 平成23年 6月20日発行

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3-5

TEL: 0748-23-0081 FAX: 0748-23-1860

IP: 050-5801-1140

開館時間: 9時~17時 休館日: 毎週水曜日、第4火曜日、祝日の翌日

平成18年度から指定管理者制度により(財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎週第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、家族でお越し下さい

## ＝新100畳敷き大風「心身 健やか」飛揚！＝



「2011年八日市大風まつり」が開催され、会場に来られた多くの方で賑わいました！今年は例年より早く梅雨入りしたのと当初の催予定日だった5月29日に台風2号が接近していたのがあって、一週間延期になり6月5日の開催となりました。5月に台風が来るなんてめったにないのですが・・・。

今年揚げる風は3年に1度の新調された「健康」をテーマにしたもので、風の上部左右に辰を描き、下部に力強い「健」の文字を入れた「心身(辰辰)健やか」という判じもんで初飛揚です。6月5日の天気は曇がちでしたが、雨が降りそうな感じではなかったのでまずは一安心。風の向きは南の風が吹いていたため、川の上流に向かって揚げるようにセッティング。でも午前中はあまり風がなく午前11時45分に揚げたのですが、縦の骨が部分的に折れてしまったため少し浮いただけだったので1回目の飛揚は記録なし。午後からは北西の風が吹きだしたので下流へ180度向きを変えての風揚げ準備です。粘り強く待っていると風が少し出てきたので、今度こそ！と保存会や引き手の皆さんは手に力がこもります。風のタイミングを見計らって風がゆらりと持ち上がり、太鼓が早打ちになり・・・「ピー！！」という笛の音と「走れー！！」の掛け声で引き手の皆さんは一斉に走り出します！2回目は午後2時40分に高さ30m・滞空時間15秒、3回目は2回目の10分後、午後2時50分に高さ100m・滞空時間50秒という記録となりました。この風の裏側には毎年貼っている願い札と、東日本大震災の復興を願った「復興願い札」も貼られており、市内外からたくさんの願いが託されていたので風が空高く揚がってよかったです。また、全国各地の風の愛好家の方々の風も午後からはたくさん揚がって、弱風でしたが皆さん風揚げを楽しんでおられました♪



そのまつり当日の感動をもう1度！ということで当日の写真と動画が大風会館ブログとホームページからご覧いただけますのでぜひご覧ください！  
100畳飛揚動画 <http://youtu.be/9TQrs2w9EUA> 写真集 [http://oodako.net/album/large\\_kite/view37.cgi?mode=frame&cno=1](http://oodako.net/album/large_kite/view37.cgi?mode=frame&cno=1)

東日本大震災の復興を願った「復興願い札」も貼られており、市内外からたくさんの願いが託されていたので風が空高く揚がってよかったです。また、全国各地の風の愛好家の方々の風も午後からはたくさん揚がって、弱風でしたが皆さん風揚げを楽しんでおられました♪

## ＝八日市大風と復興願い札＝



台風2号の影響で1週間延期された八日市大風まつりが6月5日に開催されました。

今年は、新しく制作された100畳敷き八日市大風の初飛揚とともに、大風の裏に東日本大震災からの一日も早い復興への願いを託した「復興願い札」が貼られた八日市大風が、微風の中、大勢の引き手により、大空に舞い上がりました。

私は、ミニ八日市大風コンテストの審査員になっていたため、市内外の36団体が八日市大風まつりに合わせて日夜制作してきた2畳と8畳の大風を審査しました。私の担当は判じもんの審査で、図柄と文字を組み合わせる意味を持たせる判じもんが、うまく表現されているかを採点します。今年の判じもんは、東日本の復興を願ったものが多く、平成10年から毎年参加している大阪の野中連合子ども会の大風まつり大賞を受賞した「エールを送ろう」、2年連続ジュニア大賞受賞の五個荘中学校科学部の「東日本復興」、また、判じもん賞受賞の近江八幡市のメニックス株式会社Bの「福よ来い」等、力作揃いでした。そして、どの風の裏にも制作者の復興への願いが込められた願い札がたくさん貼られていました。

ミニ八日市大風コンテストの入賞作品は、判じもん審査の他、デザイン審査と飛揚審査の総合得点で決定します。各賞に入賞された団体・チームの皆さん、おめでとうございます。惜しくも賞に一步届かなかった皆さんには、来年、再チャレンジしてください。お待ちしております。

また、東中野自治会と東洋アルミエコー大風クラブには、20回出場記念表彰で「風の神さん風おくれ」と記されたノボリが贈呈されました。

なお、ミニ八日市大風コンテスト参加34チームの全作品の写真と大風まつり大賞、ジュニア大賞、準ジュニア大賞を受賞した大風を6月下旬から1カ月程度(大風まつり大賞は1年間)近江鉄道八日市駅ホールに展示しますので是非ご覧ください。

2011年八日市大風まつり「ミニ八日市大風コンテスト」受賞一覧

～東中野自治会と東洋アルミエコー大風クラブに20回出場表彰で、幟(のぼり)を贈呈しました～

大風まつり大賞 野中連合子ども会 『エールを送ろう』	判じもん賞 メニックス株式会社B 『福よ来い』	ジュニア大賞 五個荘中学校科学部 『東日本復興』	準大風まつり大賞 大風を愛する会瀬田支部 『笑う門には福来たる』
		準ジュニア大賞 御園地区子ども会連合会Cチーム 『大切な絆』	入賞 京都銀行 八日市支店 『ながーいおつきあい』



ミニ八日市大凧コンテスト参加凧は、<http://oodako.net/album/photo/view37.cgi?mode=frame&cno=5> で全作品をご覧いただけます。

皆様のご期待の声にお答えして、今回は～触って楽しもう～をキャッチフレーズにほとんどのパズル作品に触って実際に楽しみ、難解なパズルに挑戦するという内容になっています。また、パズルを自分たちで実際に作って遊ぶ体験教室も開催します。夏休みのお出かけ計画に、是非取り入れてください。

<パズル体験教室>

- ◆開催日：①7月24日（日）11時～12時 定員：50名  
②8月21日（日）11時～12時 定員：50名
- ◆参加費：300円
- ◆対象：3歳以上（小学4年生以下は保護者同伴）
- ◆受付日及び時間：7月16日（土）午前8時30分～ 電話受付（0748-23-0081）\*定員になり次第締め切ります。

＝八日市大凧会館 20 周年記念誌＝



八日市大凧会館は平成 3 年5月に開館し今年の 5 月で 20 周年を迎え、この機会に江戸時代から伝わる八日市大凧のすべてを記した 20 周年記念誌を発行しました。発行した記念誌は、八日市大凧会館の 20 年間の活動記録と八日市大凧の歴史・特色、そして大凧の伝統文化を保存継承している八日市大凧保存会の歴史と活動をまとめて、貴重な版画や絵などの歴史資料と八日市大凧の飛揚状況を掲載している新聞記事を中心に八日市大凧の飛揚状況を振り返っています。記念誌は、3 部構成で合計 670 ページとなっています。東近江市内の図書館やコミュニティセンター、学校に配布をしましたのでご覧ください。



＝2011 年八日市大凧まつり

写真コンクール 作品募集中

現在、2011 年八日市大凧まつりの「100 畳大凧の飛揚」の様子など、まつり風景を撮影された作品を募集しています。締め切りは、**6月30日（木）必着**。応募用紙・応募規定など、八日市大凧会館までお問い合わせ下さい。

＝2011 年 7 月の予定＝

- 4日（月）～8日（金）船岡中学校 2 年生 職場体験 2 名
- 15日（金）八日市大凧まつり写真コンクール 審査日
- 16日（土）パズル体験教室電話受付 8：30～
- 17日（日）家族ふれあいサンデー
- 21日（木）から 夏休み特別企画「さわって遊ぼう パズルの世界」8月30日（火）まで
- 23日（土）辻堂町子ども会 凧つくりと見学
- 24日（日）パズル体験教室 11：00～12：00
- 31日（日）愛知川ニュータウン子ども会 凧つくりと見学



さわって遊ぼう  
**パズルの世界**

2011年7月21日（木）～8月30日（火）

世界凧博物館八日市大凧会館 〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町3-5  
開館時間：9時～17時（最終入館は16時30分まで） 休館日：毎週水曜、8/23  
入館料：一般 300円 小中学生 150円 TEL:0748-23-0081  
URL <http://oodako.net/> BLOG <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

夏休み特別企画展 どれだけ解けるかな？

「さわって遊ぼう パズルの世界」を開催します！！

開催期間：7月21日（木）～8月30日（火）  
開催時間：午前9時～午後5時まで（最終入館は午後4時30分まで）  
入館料：一般 300円 小中学生 150円



皆さん、2008 年に大凧会館で開催した「不思議なパズルの世界」を覚えていますか？たくさんの珍しいパズルを展示して、その一部を皆さんに実際触って体験して頂きました。「もっと触ってみたい」「難しいのに挑戦してみたい」など、大変好評を頂いた企画展です。